ハンギョレ 22.11.11 龍山消防署長「トラウマ治療中

[梨泰院惨事]

立件された龍山消防署長「トラウマ治療中… 市民から多くの激励の電話」

登録:2022-11-11 08:18 修正:2022-11-11 09:44

特捜本、チェ・ソンボム龍山消防署長を立件 消防官ら「スケープゴートにするな」強く反発



9日午前、ソウル龍山消防署のチェ・ソンボム署長と消防官らが共に民主党のイ・ジェミョン代表との懇談会で沈痛な表情を浮かべている。同日の懇談会で、梨泰院圧死惨事の際に現場対応に取り組んでいた龍山消防署の消防官たちは、警察庁特捜本がチェ署長を業務上過失致死傷の疑いで立件し捜査中であることに対して悔しさを訴えた/聯合ニュース

「市民の皆さんがこの件に対して憤りを覚えると言い、激励の電話をたくさん 下さっています。今のところ、市民からのメッセージで私の立場を申し上げる しかないと思います」

警察庁特別捜査本部(特捜本)が7日、ソウル龍山(ヨンサン)消防署のチェ・ソンボム署長を業務上過失致死傷の疑いで立件したことで波紋が広がっている中、チェ署長は10日午前、本紙との通話で「捜査が進められてるためデリケートな段階」だとして言葉を控えながらも、市民の応援メッセージを立場表明の代わりとすると述べた。

チェ・ソンボム龍山消防署長は、梨泰院惨事のトラウマで精神科の治療を受けているとし、今後の捜査に誠実に応じると述べた。チェ署長は「4~5日前から龍山消防署に近い精神科医院で診療を受け、一週間分の薬を処方されて服用している」とし、「(トラウマ) 高危険群に分類された職員もかなり多い。そ

の職員たちも薬物治療が必要なので、精神科に行ってみるよう勧告している」 と話した。そのうえで「まだ(特捜本の)出頭取調べの日程は決まっていない。 ひとまず現業に従事し、治療も受けながら調査に誠実に応じる」と述べた。

特捜本はチェ・ソンボム署長に続き、龍山消防署所属の現場対応団のA指揮チーム長も被疑者として立件するなど、消防当局に対する捜査を続けている。特捜本は、惨事当時彼らが消防対応段階を迅速に発令しなかったという疑い(業務上過失致死傷)を適用したが、「捜査のための形式的な立件」だと明らかにした状態だ。チェ署長とA指揮チーム長は近く弁護士を選任し、捜査に対応する予定だ。

しかし、消防当局と現場で働く消防官たちは強く反発している。イ・イル消防庁119対応局長は9日、中央災害安全対策本部のブリーフィングで「チェ署長は当時、現場指揮だけでなく管理、状況把握などに直接的、積極的に関与した」と述べた。8日、全国公務員労働組合消防本部ソウル消防支部も声明を出し「指揮責任者に免罪符を与える『とかげのしっぽ切り』でスケープゴートを作るのであれば、断固として戦う」と明らかにした。



10日午前、ソウル龍山消防署入口前に市民から送られた花輪が置かれている=コ・ビョンチャン記者//ハンギョレ新聞社

コ・ビョンチャン記者(お問い合わせ japan@hani.co.kr)

https://www.hani.co.kr/arti/society/society general/1066674.html 韓国語原文入力:2022-11-11 06:56

関連記事

- ・ [梨泰院惨事] 「一瞬たりとも歩いていない」 龍山消防署長の立件に隊員たちが涙
- ・ [梨泰院惨事] 特捜本、現場責任者のみ立件…龍山署長、消防署長、区長ら6人
- ・ "精神疾患"の相談・治療を受けている消防士が1年で5倍近く増加
- ・ [梨泰院惨事]「行政安全部長官にはなぜ責任問わぬ」前線の警察官が反発
- ・ [社説] 大統領から区長まで責任逃れ、すべて警察のせいなのか

ハンギョレ新聞 22.11.10 消防

[梨泰院惨事]「一瞬たりとも歩いていない」 龍山消防署長の立件に隊員たちが涙

登録:2022-11-10 03:20 修正:2022-11-10 08:50

チェ・ソンボム署長の業務上過失致死容疑での立件に無念さ吐露



共に民主党のイ・ジェミョン代表が9日午前、ソウルの龍山消防署を 訪れ、梨泰院圧死惨事で現場対応にあたった消防官たちとの懇談会を終え、 消防官たちを激励している=キム・ギョンホ先任記者//ハンギョレ新聞社

「われわれ救急隊員は現場で一瞬たりとも歩いていません。そのような行跡が埋もれてしまうのではないかと、とても怖くて恐ろしいです。そうならないように助けてください」(イ・ウンジュ龍山消防署救急チーム長)

「署長が被疑者になって大きな痛みを感じます」(同署のキム・ヒョンナク監察主任)

ソウルの龍山(ヨンサン)消防署の消防官たちは、9日に消防署を訪れた与 野党の指導部に対し、涙ながらに無念ともどかしさを訴えた。

イ・ウンジュ救急チーム長は、イ・ジェミョン代表ら野党「共に民主党」の議員たちに対し、梨泰院(イテウォン)惨事当時の状況を説明している最中に涙を見せた。惨事当日、徹夜で救助にあたったにもかかわらず、消防対応段階を迅速に発令しなかったという容疑(業務上過失致死)で同署のチェ・ソンボム署長が立件されたことに対し、無念を訴えたのだ。イ・チーム長は「あの日の救急隊員の行動を細かくまとめているが、あえぎながら駆けずり回る職員たちを見て、私がそこにいられなかったことが過ちだったのではないかという罪の意識も感じた」と涙ながらに語った。

他の龍山消防署の職員たちも懇談会でやるせない心境を語った。キム・ジンチョル行政チーム長は「現場に最初に到着して最後までその場を守ったのは我々消防だが、肝心な人(チェ・ソンボム署長)を立件し、2回も家宅捜索した」、「我々は全力を尽くした。無念な部分が多すぎる」と言って涙を流した。

消防官たちの訴えは、国民の力の指導部との懇談会でも続いた。キム・ヒョンナク監察主任はチョン・ジンソク非常対策委員長に「誰よりも努力された署長が被疑者の身分になって家宅捜索を受けた。消防官たちはそれを見てさらに大きな痛みを感じる。あの方々が2次、3次の精神被害を受けることがないように、どうかお願いしたい」、「現場にいた人間として、恐ろしすぎる現場を目撃した。私も消防署長も精神科治療を受けて薬を服用している」と涙ぐんだ。懇談会には立件されたチェ署長も出席したが、状況報告以外は発言しなかった。

イ・ジェミョン代表は龍山消防署の消防官たちの訴えに「国家的大惨事の重い責任が、最前線で奮闘したみなさんに転嫁されたり、とかげのしっぽ切りでうやむやにされたりしないよう、最善を尽くす」と語った。チョン・ジンソク非常対策委員長も「無念の残らぬよう責任の所在を明らかにする」と語った。

オム・ジウォン、オ・ヨンソ記者(お問い合わせ japan@hani.co.kr)

https://www.hani.co.kr/arti/politics/assembly/1066485.html 韓国語原文入 力:2022-11-09 16:11

訳 D. K

関連記事

- ・ [梨泰院惨事]「行政安全部長官にはなぜ責任問わぬ」前線の警察官が反発
- ・ [梨泰院惨事] 尹大統領、側近の行政安全部長官の責任は問わず警察だけを叱責
- ・ [梨泰院惨事] 特捜本、現場責任者のみ立件…龍山署長、消防署長、区長ら6人
- ・ [梨泰院惨事] 消防庁の電話で「惨事」知った警察庁、寝ていた長官…乱脈ぶり明ら

ハンギョレ新聞 22.11.12 消防

[梨泰院惨事] 消防労組「指揮責任者はイ・サンミン長官…14日に特捜本に告発」

登録:2022-11-12 00:54 修正:2022-11-12 10:00

「惨事の責任を認めて辞任すべき」



イ・サンミン行政安全部長官が 9 日午前、政府ソウル庁舎の中央災害安全対策本部状況室 で行われた梨泰院事故および新型コロナウイルス感染症の中対本会議に出席している/聯合 ニュース

消防公務員労働組合は、災害安全管理の総責任者であるイ・サンミン行政安全部(行安部)長官を業務上過失致死や職権乱用などの容疑で警察庁特別捜査本部(特捜本)に告発すると表明した。

大韓民国公務員労働組合総連盟消防公務員労働組合(消防労組)は11日、報道資料を発表し、その中で「今回、梨泰院(イテウォン)で発生した『10・29惨事』について、警察および消防の総指揮責任者であるイ・サンミン行政安全部長官を職務遺棄、業務上過失致死傷、職権乱用で告発する」と述べた。また消防労組は「イ長官を直ちに立件し、徹底した捜査がなされるべき」だとし、「イ長官には直ちに10・29梨泰院惨事の責任を認め、辞任することを要求する」と述べた。

消防労組のコ・ジニョン委員長は「10・29梨泰院惨事は自然災害ではなく、予測および統制が可能だった人災型の惨事」だとしたうえで、「大韓民国国民の命と財産の保護を目的とする消防公務員からなる労働組合として、10・29惨事が繰り返されないようにすることが労働組合の役割であるため、政府に10・29惨事の徹底した真相究明および再発防止対策を求めるとともに、災害安全管理の総責任者であるイ・サンミン長官の徹底した捜査を求める」と述べた。

告発を代理するチェ・ジョンヨン弁護士(法律事務所イルグァサラム)は本紙の電話取材に対し、「今回の告発は龍山(ヨンサン)消防署のチェ・ソンボム署長の立件が決定的な契機となった。行安部長官が消防と警察の両方に対する総指揮責任を負っているにもかかわらず、現在は下位職級に対する個別的な行為責任ばかりを問うている」とし、「警察局の新設が問題となっていた当時、行政安全部長官は警察を指揮・監督する責任があることを明確にした。総指揮責

任者として、358人の死傷者に対して業務上過失致死傷罪の責任を取らなければならない」と語った。

イ長官はソウル市のオ・セフン市長とともに、惨事の事前安全管理・対応を 怠ったとして、職務遺棄の疑いで高位公職者捜査処(高捜処)に1日に告発さ れている。

消防労組は14日午前10時30分にソウル麻浦区(マポグ)の特捜本事務所を訪れ、イ・サンミン長官の告発状を提出し、その後、真相究明と再発防止対策を求める記者会見を行う予定だ。続いて同日午後4時からは、国会疎通館2階で告発についての記者会見を行い、質疑応答の時間を設ける。

パク・チョン記者 (お問い合わせ japan@hani.co.kr)

https://www.hani.co.kr/arti/society/society_general/1066890.html 韓国語原文入力:2022-11-11 17:14

訳 D.K

関連記事

- · [梨泰院惨事] 前龍山警察署情報係長、遺体で発見…報告書の削除指示した 疑い
- · [梨泰院惨事] 立件された龍山消防署長「トラウマ治療中…市民から多くの 激励の電話」
- · [梨泰院惨事]「一瞬たりとも歩いていない」龍山消防署長の立件に隊員たち が涙
- ・ [梨泰院惨事] 「行政安全部長官にはなぜ責任問わぬ」前線の警察官が反発
- ・ [梨泰院惨事] 特捜本、現場責任者のみ立件…龍山署長、消防署長、区長ら6人